

(様式第7号)

令和6年度 年度評価表

1 指定管理施設の概要

施設名	五老ヶ岳公園				
指定管理者	一般財団法人有本積善社				
設置目的	自然とのふれあいの場、レクリエーションの場、市内外からの来園者に憩いと潤いを提供する観光施設とするため。				
選定方法	公募	指定期間	令和4年4月1日～ 令和9年3月31日		
所管課	建設部土木課				

2 利用状況等の推移

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用者数(人)	46,245人	49,775人	47,214人		
利用料金(円)	12,607,050円	13,622,700円	13,105,725円		
指定管理料(円)	14,815,000円	14,897,000円	14,897,000円		

3 成果(数値)目標の達成状況

成果(数値)目標の種類	市設定目標	年間目標(A)	実績(B)	達成率(B/A)
五老ヶ岳公園展望タワーの利用 人数	48,000人	46,821人	47,214人	101%

4 収支状況
(円)

収入		支出	
利用料金	13,105,725	人件費	9,686,472
指定管理料	14,897,000	維持管理費	11,574,630
事業収入	4,068,630	事業費	28,478,453
その他	21,132,108	その他	3,601,732
合計	53,203,463	合計	53,341,287
差額			-137,824

5 所管課による評価

項目	評価	コメント
(1) 事業計画の達成度		
成果(数値)目標を達成しているか	<input type="radio"/>	2月に積雪による臨時休業が22日間あり、年間目標を46,821人に修正した。数値目標は達成できた。
施設の将来的な構想(ビジョン)に沿った運営を行ったか	<input type="radio"/>	目標人数を達成するべく運営することができていた。
施設の果たすべき使命(ミッション)を果たしたか	<input type="radio"/>	概ね果たされていた。
市指定事業、自主事業は計画どおり行われたか	<input type="radio"/>	自主事業について、計画通り実施し、集客に努めることができていた。
利用者数の増加、利用率の上昇などが図られたか	<input type="radio"/>	市設定目標を達成すべく、広報活動や来客対応を丁寧に行い、誘客努力が見られた。
(2) 利用者の満足度		
利用者の満足が得られたか	<input type="radio"/>	概ね得られた。
利用者の意見・要望の把握は適切に行われたか	<input type="radio"/>	実施されていた。
利用者の要望・苦情への対応は十分に行われたか	<input type="radio"/>	対応できていた。

(3) 管理運営の効率性		
経費の節減が図られたか	<input type="radio"/>	修繕等を自社職員で実施するなど、外注発注費用の抑制など縮減を図っていた。
委託費、物品の購入費等の経費が最小となるような取組が行われたか	<input type="radio"/>	適正に行われていた。
収入増加のための取組が行われたか	<input type="radio"/>	新たな物品の販売やオリジナルメニューの提供、積極的な広報活動等の営業努力がなされていた。
(4) 適正な管理運営		
適切な人員配置が行われたか	<input type="radio"/>	適正に行われていた。
職員の能力向上のための取組が行われたか	<input type="radio"/>	適正に行われていた。
施設の平等な利用が行われたか	<input type="radio"/>	適正に行われていた。
個人情報の管理が適切に行われたか	<input type="radio"/>	適正に行われていた。
情報の公開が適切に行われたか	<input type="radio"/>	適正に行われていた。
収支状況や会計処理が適切か	<input type="radio"/>	適正に行われていた。
施設・設備の法定点検及び保守が適切に行われたか	<input type="radio"/>	適正に行われていた。
備品等の管理が適切に行われたか	<input type="radio"/>	適正に行われていた。
危機管理、安全対策などは十分か	<input type="radio"/>	適正に行われていた。
法令等を遵守し、適正な管理が行われたか	<input type="radio"/>	適正に行われていた。
(5) その他コメント		
サービス向上	こいのぼりフェスタ、YouTubeのライブ配信、ラジコンカーレースの開催などに加え、音楽イベント等の自主事業を積極的に行い集客に努めた。	
経費削減	今年度については、2月に長期間の臨時休業があったことに加え、前年度のような大型需要もなかったことから、最終的な収支は赤字となった。	
施設の維持・管理	概ね良好であった。	

※ (1)から(4)までにおける評価区分

◎(優)： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である。

○(良)： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に沿った内容である。

△(可)： 協定書、仕様書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。

×(不可)： 協定書、仕様書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な内容である。

6 選定委員会による評価

評価点	3.5点	※左記の点数は、各委員が次の5段階評価を行い、その点数を平均したものです。 5：良い、4：やや良い、3：普通、2：やや悪い、1：悪い
総評	<ul style="list-style-type: none"> ・おすすめできる舞鶴の観光場所なので、このまま人気スポットになるとよい。 ・長く続く工夫をされているのも評価できる。 ・サービス向上の努力を認める。 ・指定管理者の努力により、施設への集客による効果をもたらしている。 ・市外からの観光客の行き先として良い場所なので、継続して努力してほしい。 	

《参考》 過年度の評価点

令和4年度	令和5年度	年度	年度	平均
3.16点	3.8点			